

## SSH事業 GSI テーマ設定実習

10月22日（木）中間考査終了後にGS科1年生がテーマ設定実習を行いました。  
 実習の前半ではタブレットを用いて、研究の倫理等について4択のクイズ形式で行いました。実習の後半では、次年度実施するGSⅡの中で行われる「課題研究」に関して、特に気を付けなければならないことや課題研究での心構え、テーマ設定の仕方、また課題研究そのものの意義についてなど、本校GS科の生徒として絶対に知っておかなければいけないことを1つずつ丁寧に教わりました。考査後ではありましたが疲れも見せず、熱心に聞き入っていました。



## GS科3年 昨年度シアトル研修でお世話になったMr.Perry氏とオンラインでの交流会

本校GS科3年生（3-7）が、昨年度のシアトル研修の際にお世話になったMr.Perry氏とオンラインツール（Zoom）を用いて近況報告会を開きました。時間の制約等もあり、班ごとに交流できる時間は限られていましたが、その中でも研修期間中にあった出来事を振り返り懐かしむ生徒の様子や、自身の将来の進路についての話をする姿など、普段とはまた少し違った楽しそうに交流する場面も見受けられました。



## SSH事業 GSI 探究基礎実習Ⅳ

今年度4回目となる探究基礎実習ですが、今回は「シリンジ（注射器）を用いた実習」、「パン酵母を用いた農学的実習」という2つの実習に4人1グループで取り組みました。実験の正しい手順や使用する器具についてあえて一部は示さず、グループの中で実験方針を吟味し進めていくということも内容に盛り込みました。最初は少し戸惑いながらも、次第に有意義な議論や推測が展開され、それをもとに実験を進めて最終的には想像以上の結果の得られた班もありました。今回の実習では、要所で正解を導くためのヒントが隠されており、そのことに班のメンバーが「気づく」ことができるかが1つのポイントとなっていました。どうしても息詰まった際は、各班から1名ずつ集まり意見交換する場面も見受けられ、2年次から行う課題研究に向けて、絶好の練習機会になったのではないかと思います。



## 令和2年度兵庫「咲いテク」事業 五国SSH連携プログラム 「物理トレセン兵庫」の参加者募集について

このプログラムは、物理学に強い興味・関心を持った生徒が集い、互いに切磋琢磨することで、物理学に対する知識・技能を高めることを目的としています。物理分野に興味のある生徒、物理分野に進路を考えている生徒はぜひ参加してください。

日時：第1回（12月12日（土））

9：50～15：00

特別講義「元素と周期表（元素の成り立ちとニホニウムの誕生）」

第2回（12月26日（土））

9：50～15：00

特別講義「身近な現代物理学（量子力学と統計物理学と相対性理論）」

第3回（1月30日（土））

9：50～15：00

特別講義「空間反転対称性と物理学の法則」

場所：県立神戸高等学校 〒657-0804 神戸市灘区域の下通1-5-1

内容：各回で神戸大学の播磨教授による講義、物理実験、物理テスト（択一式）を行います。

対象：1年生の生徒（全日程に参加できる生徒）

申し込み：11月15日（月）までにGS科まで直接申し込みに来てください。

## GS I 甲子園（探究基礎実習V）の参加チーム募集

今回の内容は数学理科甲子園のような競技性（ゲーム性）のある探究実習です。

日時：11/14（土）8：45～12：30

場所：第2セミナー教室

内容：数学理科甲子園の実技競技のような探究活動等

対象：全校生徒（今回は2年のGS科も可）

※グループ（3～4人）で申し込んでください

参加費：無料

参加者は

11/9（月）までに申込

@GS科

## 第64回 日本学生科学賞兵庫県コンクール結果

日本学生科学賞は毎年9～12月に行われる日本でもっとも古くから行われている高校生の研究コンクールで、世界大会であるISEFへ推薦される研究の選考会も兼ねたものです。今回は3年生の課題研究の中から、4つの班が兵庫県コンクールに出品し、みごと2つの班が佳作を受賞し、ダンゴムシ班は全国出場を決めました。

- ・アミノ酸投与によるダンゴムシの行動変化の解析  
～グリシン投与によりダンゴムシの行動は活性化する～  
(大東 龍生, 三木 李咲, 高田 蒼)

佳作(全国進出)

- ・AlとZnのイオン化傾向の逆転と溶解度の関係  
(山本 史佳, 田中 翔, 杉谷 篤紀, 島津 ひな, 井上 日南子)

佳作



おめでとうございます！